

街歩きにも便利！日本橋エリアマップの付いたフリーペーパー

ぽんタブ [日本橋タブロイド]

pontab

for all visitor, customer, and independent merchant

Vol.13
¥0 TAKE FREE
2014 WINTER

2014年1月21日発行 第13号
発行：有限会社デジリット・ファクトリー
大阪府中央区日本橋1丁目25-18 新浪花ビル505
(〒542-0073) 電話・FAX 06-6636-6419
印刷：株式会社京都新聞印刷
© Deo-litre Factory Inc. / NIPPON-BASHI SHOP HEADLINE
本紙記事の無断転載を禁じます。

4・5面 見開きで探しやすい

日本橋マップ

店舗数は現状維持、路面店舗に課題

日本橋地域の出店動向 2013年調査

大阪・日本橋の店舗出店情報サイト「NIPPON-BASHI SHOP HEADLINE」と本紙がまとめた「日本橋地域の店舗出店動向調査」(2013年)によると、調査対象エリア(浪速区日本橋3～5丁目・難波中2丁目)では新規出店数と退店数が同数で並び、店舗数では現状を維持。ただ、路面店舗に限れば若干の減少となっていることや「南北格差」の再燃など、現在の日本橋が抱える課題を改めて浮き彫りにする結果となった。(調査の詳細を2～3面に)

2013年における日本橋地域全体での新規出店は66店舗で、調査を開始した2005年以降では年間の最高値となった。その意味では日本橋への出店ニーズ自体は旺盛と言えるものの、残念ながら退店も同数の66店舗となり、店舗の総数については増減なく現状維持という結果に落ち着いた。

なお、この数字を立地形態別に見ると、路面店舗については若干の減少となっており、結果的にはビル上層階の一室で展開される小規模な店舗が店舗数の減少を食い止めたことになる。

減少が続く物販店舗 「電気のみ」は既に看板倒れ?

業種別の動向を見ると、物販店舗の大幅な減少が際立っている。もともと、物販から飲食・サービス系店舗へのシフトはここ数年一貫した傾向であり、また日本橋に限らず全国各地の商店街でも多かれ少なかれ同様の現象が見られることだが、特に昨年は、旧来のメインストリートであった堺筋で長年商売を続けていた店舗の閉店が相次いだことで、それを改めて実感させられる年であったといえる。中でも、かつてテレビCMなどで関西一円に相応の知名度を有した「喜多商店」の閉店(2013年8月)は、日本橋の現況とその変貌ぶりを印象づける(→2面に続く)



オタロードでは抜群の集客力を誇り、街のランドマークとしてもすっかり定着した「アニメイトビル」(右、2013年7月オープン)。近隣では既存ビルの空室状況改善や、新たな商業ビル建設が進むなどの好影響も

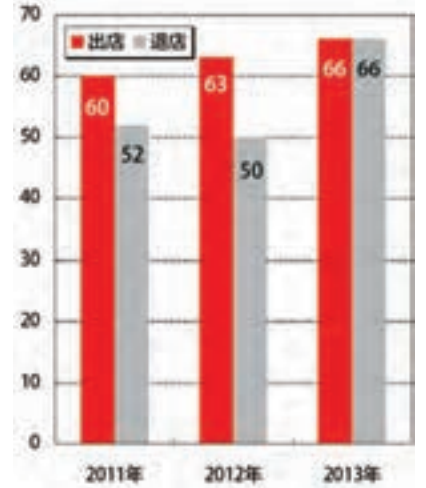


閉店発表時には大きな話題となった「喜多商店」跡。看板はまだ残ったままだが、現在は外国人観光客向け免税店が新たに出現

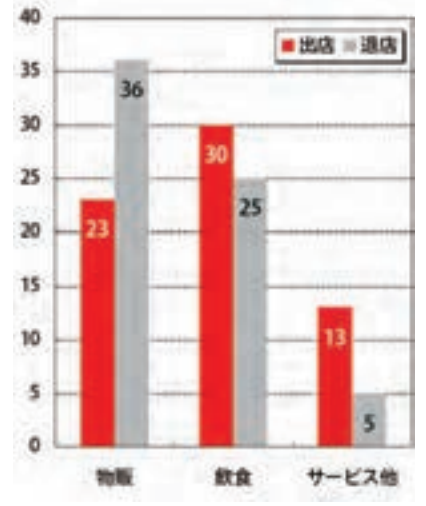
■新規出店・退店店舗の立地形態 ※路面店舗=建物一棟を全て使用、または道路に面したビル1階部分への出店

	出店		退店		増減	
	路面店舗	空中・地下店舗	路面店舗	空中・地下店舗	路面店舗	空中・地下店舗
2010年	31	15	32	11	▲1	4
2011年	39	21	43	9	▲4	12
2012年	43	25	40	15	3	10
2013年	46	20	50	16	▲4	4

■日本橋での出店・退店状況の推移 (2011年～2013年)



■日本橋での業種別出店・退店状況 (2013年)



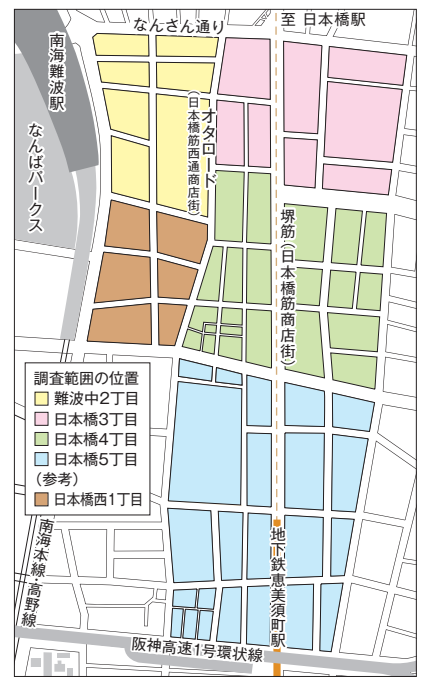
調査の概要

◇調査対象範囲
来街者の流れや店舗の集積状況から、北限を「なんさん通り」、南限を「阪神高速道路1号環状線(高架)」とし、その中に囲まれる「難波中2丁目」「日本橋3・4・5丁目」の4エリアを調査範囲とする(右図参照)。なお、「日本橋西1丁目」についても調査は実施しているが、サンプル数が僅少なため参考資料にとどめ、全体集計の数値には含めていない。なお、本調査内で「日本橋」と表記する場合、特に注記なき限りこの範囲内を指す。

◇調査期間
2013年1月1日～2013年12月31日(1年間)

◇調査集計時の特記事項
*以下の条件に該当する場合、集計対象とはしない。

- ①独立した出入口や店舗ファサードを有しない、インショップ形式の店舗
- ②出店期間があらかじめ短期間に限定された店舗および会員制の店舗
- ③違法性が高い商品を主に取り扱う店舗
- ④営業権譲渡などにより運営元や店舗名称が変更となったものの、その実態に従前と大幅な変化がない店舗
- ⑤市営住宅内の店舗
- *同一の店舗運営者でも、業態や店舗名称の大幅な変更を伴うリニューアルが行われた場合は、同一地点にて退店・出店がそれぞれ1店舗ずつ発生したと見なす。
- *調査範囲外の他地域にて営業していた店舗が日本橋に移転した場合は、日本橋への新規「出店」、またその逆は「退店」とする。
- *業種分類の「飲食」には持帰り用のみの食品販売を含む。



地下鉄御堂筋線
なんば 駅
直結の貸会場
日本橋から歩いていけます!!

コスプレ会場、ゲーム大会会場、
同人誌即売会会場、新製品展示会会場など・・・
大阪での実績多数!

詳しくはこちら
<http://www.namba2.com/nmhall>
☎ 0120-010-443
※スタッフ不在時は留守番電話にて対応致します

IG 難波御堂筋ホール

(→1面から続き)ものとして在阪のマスメディアも次々と取り上げ、大きな話題となった。

これにより、堺筋からは家電専門店が事実上消滅。日本橋全体でも大型店としては上新電機の「日本橋1ばん館」が唯一残るのみで、あとは若干数の中小店舗が細々と営業する程度になった。アーケードに掲げられた「電気のまち日本橋」なる商店街のキャッチコピーの“電気”が具体的に何を指し示すのかという定義まではあえて問わないとしても、いわゆる「家電製品」に限れば、もはや街の中でも取り扱う店舗を探す方が難しいという状態になっていることは否めない。

＊

その他に、特徴的な個別業種・業態をピックアップすると、減少傾向にある物



このキャッチコピー、果たしていつまで使い続けることができるか

販系店舗の中で唯一気を吐いていたのが、中古携帯電話の専門店。その特性上、数坪程度の小規模な店舗ばかりにはなるものの、スマートフォンの普及に歩調を合わせるようにこれまでも増加を続けて

■ 2013年中に閉店した堺筋アーケード沿いの主要店舗

店舗名	概要	退店跡の現況
マルタムセン (日本橋3丁目)	地場資本の家電専門店。最盛期には日本橋で5店舗を展開したが、近年は競合激化から徐々に縮小。最後に残った1店舗を2013年2月に閉店し、小売事業から撤退	(後継テナント未決定)
アニメイト日本橋店 (日本橋3丁目)	アニメグッズ専門店の国内最大手。堺筋で長年営業していた店舗を2013年7月に閉店、オタロードの新店舗に拡大移転した	コミック専門店が出店
三重電業社 (日本橋4丁目)	地場資本の電材専門店。2013年7月に小売部門を本社と統合、堺筋での店舗営業から撤退	(後継テナント未決定)
喜多商店 (日本橋5丁目)	地場資本の家電専門店。「来た、見た、買った」のキャッチコピーによるCMで一世を風靡し、最盛期には二十数億円の年商を誇ったが、近年は低迷。2013年8月に閉店	外国人観光客向け免税店が出店
パーツランド (日本橋5丁目)	家電量販店「ニノミヤ」の電子パーツ部門が、同社の経営破綻(2005年)を契機に独立して生き残りを図るも、2013年10月に閉店。運営会社も自己破産を申請した	地元アイドルグループの専用劇場が今春オープン

きたが、2013年には勢いが加速、新たに3店舗が出店。さらに今年も1月だけで既に2店舗の出店が見られるなど、依然出店意欲は旺盛のようである。飲食系店舗では、例年同様に「メイド・

コスプレ系」が出店数の底上げに寄与。サービス系店舗では、クレーンゲーム中心のゲームセンターが引き続き堅調で、2013年も3店舗が出店(退店は1店舗)している。

ようやく動き出した？ 遊休地の開発計画

人気のオタロードでは新規商業ビル建設の動きも

ここ数年、日本橋では従来の店舗用建物がマンションや駐車場に姿を変えることはあっても、その逆のケースは見られず、



堺筋にぽっかり空いたこの風景も、まもなく見納めか(日本橋4丁目・旧ニノミヤ日本橋本店跡)

出店可能な店舗物件そのものも緩やかな減少傾向にあったが、昨今の地価上昇に伴う不動産市況の回復も手伝ってか、少しずつ新規の開発計画が動き出している。

旧来のメインストリートである堺筋をしのぐ勢いで、店舗の集積が進んだオタロード(日本橋筋西通商店街)。その一角では、昨年秋まで駐車場だった場所で4階建の商業ビル建設が進む(1面写真参照)。オタロードの新たなランドマークとなった「アニメイトビル」の向かい側という好立地から、入居予定テナントの顔ぶれも気になるところ。某同人誌専門店の新規出店といった噂などが早くもささやかれているが、今後の動向にも注目が集まりそうだ。竣工は今

年3月を予定している。堺筋に目を転ずれば、日本橋4丁目の旧「ニノミヤ日本橋本店」跡でも13階建のビル建設が進む。2007年5月の閉店後、所有者が二転三転する中で空地のまま放置され続けてきたが、一昨年に地元不動産デベロッパーの吉富建設(大阪市中央区)が土地を取得、開発に着手した。用途はビジネスホテルとなることが既に明らかにされており、大手ビジネスホテルチェーンが一括入居するものと思われる。こちらも今年3月の竣工予定となっているが、現地での進捗を見る限り実際の完成はもう少し先になりそうだ。その他、大通りから離れたいくつかの場



A…アニメイトビル(2013年7月オープン、既存ビルへの入居)
B…4階建の商業ビル建設工事中
C…13階建のビジネスホテル建設工事中
★…2013年にマンションが完成、入居開始済み
☆…マンション建設計画の発表あり、工事は未着工

所でマンション建設計画が浮上するなど、昨年までとは違う活発な動きが見られる。

■新規出店店舗の継続性

過去に出店した店舗の存続状況について経年調査を行うと、以下のようになった。2011・2012年は例年に比べ多数の出店こそ見られたが、それらのうち相当数が2～3年目を迎える中で軌道に乗れず撤退に追い込まれ、結果として2013年の閉店数増加にも少なからず影響を与えたことが読み取れる。

	2010年出店	2011年出店	2012年出店	2013年出店
(出店総数)	(44)	(60)	(63)	(66)
2010年退店	8	—	—	—
2011年退店	7	8	—	—
2012年退店	5	10	5	—
2013年退店	4	9	19	6
2013年末現在の残存率	54%	55%	61%	91%

■新規出店者の組織形態

総数で見れば、日本橋のみで店舗展開を行う企業(または個人事業主)がまだ半数以上を占めるが、その割合が徐々にではあるが低下傾向にあるのが気がかりなところ。なお、2013年に日本橋へ新規出店したチェーン店は、全国展開をしている大企業ではなく、大阪府下や関西を地盤に数店舗～十数店舗を展開している規模の中堅企業によるものがその多くを占めた。

	日本橋地域全体			堺筋沿いの路面店		
	独立店 (全体に占める割合)	チェーン店A	チェーン店B	独立店	チェーン店A	チェーン店B
2011年	44 (73%)	4	12	6	0	5
2012年	43 (68%)	5	15	6	1	5
2013年	41 (62%)	3	22	4	1	8

※独立店＝日本橋のみで店舗展開を行っているもの(日本橋での複数店舗展開、または店舗網の半数以上が日本橋に立地するものも含む)
※チェーン店A＝既に複数店舗を展開、又は大阪府以外を主な営業基盤とする企業で、府下初出店となるもの
※チェーン店B＝複数店舗を展開する企業による出店で、府下にも既に出店済のもの

大喜利は、遊びじゃない。

2014年、なんば紅鶴で「千日前大喜利チャンピオンシップ」開催!

これまでに芸人・ミュージシャン・面白素人など様々な人種を集めた大喜利大会「ギリ喜利」をはじめ「女だらけの大喜利大会」や「下ネタ大喜利」など数々の大喜利大会を開催してきた「なんば紅鶴」による「最強の大喜利プレイヤー」決定戦。それが、千日前大喜利チャンピオンシップ(SOC)だ! 1年間を通して毎月大喜利の大会を開催し、チャンピオンには賞金を進呈。そして、全てのチャンピオンが集う12月のファイナルでは破格の賞金10万円を奪い合います!

奇数月(第一土曜日)…テーマラウンド

なんば紅鶴が選出した出場者によるテーマ別の大喜利バトル!
1月4日…女だらけの大喜利大会(終了) / 3月1日…コスプレ大喜利大会(予定) / 以下、下ネタ大喜利や異業種大喜利などを予定。

偶数月(第一金曜日)…オープンラウンド

誰でも出場可能な大喜利バトル! 一般参加10名にシードチャレンジャー2名を加えた12名によるトーナメント。シード選手には大喜利イベント主催者、強豪プレイヤー、芸人等が参戦予定。
【オープンラウンド1st】2月7日(金)20:00開始

ファイナル

各大会優勝者が大喜利王の称号と賞金総額10万円をかけてバトル!
(12月開催)

SOCの最新情報や、オープンラウンドへの参加など全てのお問合せは……なんば紅鶴 <http://benitsuru.net> まで



昭和の時代のおもちゃ。押し入れの中に眠っていませんか?

ヒーロー玩具研究所

が、高く買います!
出張買取OK! 直接持ち込みも大歓迎!
まずはお電話を…

www.herogangu.com

TEL FAX 06-6641-7776

大阪市浪速区日本橋4-9-21(日本橋3丁目南交差点南東角) 営業時間: 12時~19時 水曜日休

恵美須町エリア、巻き返しの兆しは未だ見えず

「南北格差」への対策はいつ打ち出せるのか

エリア別の出店動向では、ここ数年ですっかり定着した「南北格差」がさらに顕在化する結果となった。

地下鉄恵美須町駅を最寄りとする日本橋5丁目エリアは、かつて日本橋が最も賑わっていた時期にその中心として隆盛を誇ったものの、来街者の流れが難波周辺やオタロードに北上した近年は衰退の一途。ただ、2011・2012年はいずれも新規出店数が退店数を上回り、昨年の特集でも「底打ち感と反転への可能性を感じ

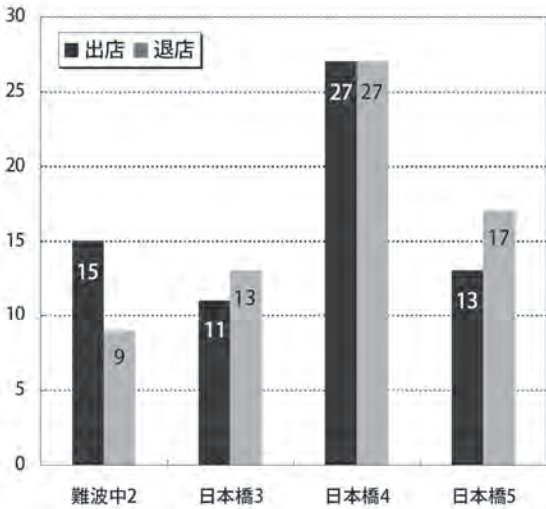
させる」とコメントしてしまったが、2013年は再び退店数が上回る結果に逆戻り。調査開始以降、店舗数の純増と純減がほぼ交互に繰り返されているが(下グラフ参照)、長期的には店舗の減少傾向に歯止めを掛けることはできていない。

もちろん、この問題は何年も前から明らかになっていることであり、地元事業者の間でも一定の認識こそされているものの、有効な対策は何一つ打ち出されていないというのが現状だ。

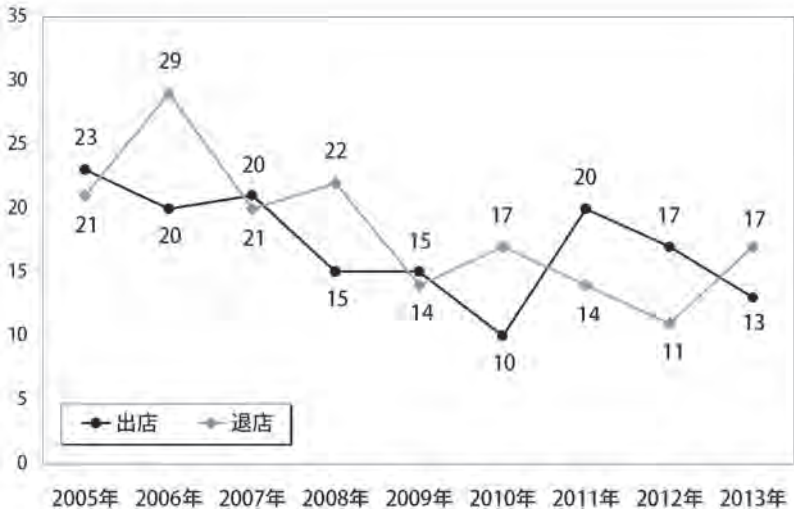


駅出口すぐの好立地にもかかわらず、シャッターを閉じたままの空き店舗が連続する地下鉄恵美須町駅前

■日本橋の各エリア別出店・退店状況(2013年)



■日本橋5丁目における出店・退店の推移(2005~2013年)



メイド・コスプレ系店舗の出店はどこまで続くか

「リフレ」の大量出店は一段落、飲食店が巻き返す

ここ数年、毎年のように「さすがにもうマーケットは飽和状態では」という声が既存店舗の関係者から聞かれる中、店舗数



地元諸団体が進めているとされる「浄化作戦」とその実効性に対する評価はさておき、読者の皆さまにおきましては、くれぐれもおタロードなどに跋扈するこのような客引きの相手だけはなさらぬように…… (※写真はイメージです。本文とは関係ありません)

だけで見れば依然伸張を続けるこれらの業態。2011・2012年はいわゆる「リフレ」を中心としたサービス系店舗の大量出店が全体の店舗数を牽引したが、2013年は一転、飲食系店舗が巻き返した形となっている。

——と、さらっとまとめたところでふと思出したのだが、一昨年の秋頃から地元商店街・行政・警察がタッグを組んで取り組んでいる「日本橋安全まちづくり作戦」と

やらは、その後どういった成果を上げているのだろうか? “作戦”の開始当初、地元の浪速区長や浪速警察署長、さらには地元の某ご当地ヒーローまで引き連れたの啓発パレード(笑)が行われていたことは昨年の特集でも詳報しているが、それから約1年が経過した現在、少なくとも週末のオタロードにおける客引きの状況を实地観察する限りでは、はかばかしい効果が上がっているようには考えにくいのだが……

■メイド・コスプレ系店舗の出店状況と立地形態

年	出店			退店			(新規出店の立地形態)	
	飲食	サービス	物販	飲食	サービス	物販	路面店舗	空中・地下店舗
2011年	4	14	1	1	7	0	5	14
2012年	6	13	1	3	5	0	8	12
2013年	12	6	0	4	5	1	8	10

※「メイドカフェ&リフレ」などのように一つの店舗で複数業種にまたがる店舗もあるが、それらはオープン当初の営業形態を勘案していずれかに分類した。
※その他、調査・集計対象エリアの周縁部(日本橋西、難波千日前など)でオープンした店舗も多数店舗確認できている。

“ライブアイドル”の拠点は空き店舗の救世主となるか

大手芸能事務所などに所属しない独立系アイドル(“ライブアイドル”や“地下アイドル”とも称される)が、日本橋に拠点としての店舗や劇場を自前で立ち上げる動きも注目される。

2008年より日本橋を中心に活動を続ける「単体戦隊☆恋レンジャー」は2013年12月、堺筋とオタロードに挟まれた日本橋3丁目の元喫茶店跡に、自らの名前をそのまま冠したカフェバーをオープン。カウンターだけの小さな店舗だが、連日盛況となっている。

さらに、年の瀬も押し迫った12月末には、2009年から日本橋を拠点に活動、地元ライブハウスでの定期公演などで着実に実績を積み重ねてきたアイドルグループ「ボンバシwtkk(ワクテカ)メイツ」が、専用劇場を2014年3月にオープンすることを発表。日本橋5丁目の旧「パーツランド」跡の6階建ビルを一棟全て使い、劇場だけでなく飲食店なども手掛ける計画だという。

その他にも、日本橋4丁目には「NEP She☆Stars(ネップシスターズ)」の専用劇場「Love Com Theater」が2010年より開設され、現在まで堅調な活動を続けている。

これらに続く動きが今後も出てくるならば、空き店舗へのテナント誘致手法としても有望なものになりそうだ。



日本橋における、ライブアイドルの自前拠点の草分けとなる「ネップシスターズ」の専用劇場「Love Com Theater」。



今春「ボンバシwtkkメイツ」の劇場オープンが予定される旧「パーツランド」跡。堺筋の新たなランドマークになるか
<単体戦隊☆恋レンジャー> <http://renranger.com/>
<ボンバシwtkkメイツ> <http://wtkkmates.net/>
<NEP She☆Stars> <http://ameblo.jp/nep-s-stars>



京橋TV

大阪の西の玄関口・京橋とその周辺に愛着のある地元スタッフや学生たちが、街のあちこちに出没しおもしろ情報と隠れた名店の発掘、地元で活動するアーティストのライブ情報などを発信しています。

毎週火曜日21時~ USTREAMで配信中

<http://www.facebook.com/kyobashitv>
<http://kyobashitv.jimdo.com/>

スマートフォンの方は右のQRコード読み取りで視聴!!
(無料アプリ「Ustream」を取得すればより簡単に視聴できます)



PC版…… <http://www.ustream.tv/channel/京橋tv>

京橋TV 検索

港区・ベイエリアの情報サイト

みなブラ

大阪臨港貨物線廃線跡、大阪港、みなりん、手打ちうどんきぬや、大阪文化館・天保山、くしゃきん、ふとん館ひらのや、大阪ごちそうマラソン、団地、天保山岸壁、陸送される新幹線、地ソース、地ラムネ、商店街アーケード内100m走競技会、弁天埠頭、繁栄商

気になるタグを見つけたら

みなブラ 検索

「うちこの商店街、お店もツイッターとかFacebookを始めることになった。」

「話題の地活協(地域活動協議会)の広報担当になってしまった。」
そんなお悩みをご相談ください。

みなブラや大阪港区の商店街でのツイッター、ユー 스트リーム、Facebookを運営してきた実績を基に情報発信についての様々な問題解決のご相談、企画のご提案をさせていただきます。

bit haveno

bit haveno (代表 丹羽豊) 住所: 大阪市港区磯路 2-13-2-1024
メール: bit.haveno@gmail.com 電話: 090-7349-0279